

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									2.9
Q1 室内環境					0.40		-		3.3
1 音環境				-	0.15	3.0	1.00		3.0
1.1 室内騒音レベル				-	-	3.0	0.50		
1.2 遮音				-	-	3.1	0.50		
1 開口部遮音性能		住居部:開口部遮音性能)T-2		-	-	5.0	0.30		
2 界壁遮音性能				-	-	2.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				-	-	2.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				-	-	3.0	0.20		
1.3 吸音				-	-	3.0	-		
2 温熱環境				-	0.35	3.1	1.00		3.1
2.1 室温制御				-	-	3.3	0.50		
1 室温		日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級4相当」		-	-	3.0	0.63		
2 外皮性能				-	-	4.0	0.38		
3 ゾーン別制御性				-	-	-	-		
2.2 湿度制御				-	-	3.0	0.20		
2.3 空調方式				-	-	3.0	0.30		
3 光・視環境				-	0.25	3.4	1.00		3.4
3.1 昼光利用				-	-	3.5	0.30		
1 昼光率		住居部:昼光率1.5%以上2.0%未満		-	-	4.0	0.50		
2 方位別開口				-	-	3.0	0.30		
3 昼光利用設備				-	-	3.0	0.20		
3.2 グレア対策				-	-	4.0	0.30		
1 昼光制御		住居部:カーテン+庇(バルコニー)にて昼光制御		-	-	4.0	1.00		
3.3 照度				-	-	3.0	0.15		
3.4 照明制御				-	-	3.0	0.25		
4 空気質環境				-	0.25	3.6	1.00		3.6
4.1 発生源対策				-	-	4.0	0.63		
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に採用		-	-	4.0	1.00		
4.2 換気				-	-	3.0	0.38		
1 換気量				-	-	3.0	0.33		
2 自然換気性能				-	-	3.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮				-	-	3.0	0.33		
4.3 運用管理				-	-	-	-		
1 CO ₂ の監視				-	-	-	-		
2 喫煙の制御				-	-	-	-		
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-		2.8
1 機能性				3.0	0.40	2.6	1.00		2.6
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.57	3.0	0.60		
1 広さ・収納性				-	-	-	-		
2 高度情報通信設備対応				-	-	3.0	1.00		
3 バリアフリー計画				3.0	1.00	-	-		
1.2 心理性・快適性				-	-	2.0	0.40		
1 広さ感・景観				-	-	3.0	0.50		
2 リフレッシュスペース				-	-	-	-		
3 内装計画				-	-	1.0	0.50		
1.3 維持管理				3.0	0.43	-	-		
1 維持管理に配慮した設計		・壁面・床面は汚れにくい仕上げとしている ・エントランス床面の水洗浄可 ・風除室の1次扉と2次扉が同時に開かないように計画 ・仕上げに大きく維持管理方法が異なる仕上げ無し ・外部に露出する金属部分にSUS等を使用 ・水切りを効果的に設置		4.0	0.50	-	-		
2 維持管理用機能の確保				2.0	0.50	-	-		
2 耐用性・信頼性				3.0	0.30	-	-		3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80	-	-		
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数				2.9	0.30	-	-		
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				2.0	0.20	-	-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		LD:床フローリングt12,壁ビニールクロス(PBt12.5),天井ビニールクロス(PBt9.5)		4.0	0.10	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-		
2.4 信頼性				3.2	0.20	-	-		
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-		

	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-
	3	電気設備		3.0	0.20	-	-
	4	機械・配管支持方法	機械・配管支持方法 耐震クラスA	4.0	0.20	-	-
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-

3 対応性・更新性			3.0	0.30	3.1	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり					3.2	0.50	
1	階高のゆとり	階高:2.9m以上3.0m未満			4.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ				2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	1.00			
1	空調配管の更新性		3.0	0.20			
2	給排水管の更新性		3.0	0.20			
3	電気配線の更新性		3.0	0.10			
4	通信配線の更新性		3.0	0.10			
5	設備機器の更新性		3.0	0.20			
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.5
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性							3.2
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.4
1 建物外皮の熱負荷抑制		日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級4相当」	4.0	0.20	-	-	4.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.95	3.5	0.50	-	-	3.5
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価							
4.1	モニタリング						
4.2	運用管理体制						
集合住宅の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水		水栓に泡沫水栓を採用及び節水型便器を採用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		-	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.7	0.60	-	-	2.7
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している	4.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.7	0.20	-	-	3.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	ODP=0.01未満かつGWPが低い発泡剤(GWP(100年値)が50未満)を用いた断熱材を使用	4.0	1.00	-	-	
3	冷媒		-	-	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率97%	3.1	0.33	-	-	3.1
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制				-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			4.4	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害対策ガイドラインのチェックリストの項目の過半を満たし、広告物照明がない	5.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	